



粘土板に見る古代のくらし
人々はこうして生きてきた

牛と羊の土偶
メソポタミア 前2千年紀

古代 メソポタミア文明展

2011年10月29日(土)～2012年3月12日(月)

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：火曜日(祝日の場合は開館)

年末年始：12月24日～1月3日まで休館

入場料：一般(18歳以上)1,200円／高・大学生(専門学校含む)800円／小・中学生 無料

障害者手帳をお持ちの方は無料(介護者の方は1名様迄600円)

※70歳以上の方、20名様以上の団体は、100円割引になります。



祈る姿の銅製定礎釘
シュメール 前2400年頃

主催／公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館

後援／山梨県 山梨県教育委員会 北杜市

北杜市教育委員会 山梨日日新聞社・山梨放送

信濃毎日新聞社 八ヶ岳ジャーナル NHK 甲府放送局

テレビ山梨 エフエム富士 エフエム八ヶ岳

協力／古代オリエント博物館

協賛／麒麟ビール



金製耳飾り一对 アッシリア 前8～7世紀



公益財団法人 平山郁夫シルクロード美術館

山梨県北杜市長坂町小荒間 2000-6

TEL : 0551-32-0225

●JR 小淵沢駅从小海線で7分 甲斐小泉駅 駅前すぐ ●小淵沢インターから車で10分

<http://www.silkroad-museum.jp>

古代メソポタミア文明展

世界最古の文明、メソポタミア文明はいまから5000年前、現在のイラクを流れる2つの大河ティグリス川、ユーフラテス川のあいだではぐまれました。

メソポタミア文明の最初の担い手たちは世界最古の文字である楔形文字を発明し、粘土板にさまざまな記録を刻みました。粘土版に刻まれた文字を解読してみると、当時の人々の意外な素顔や、つましい暮らしをのぞくことができます。メソポタミア——人類史上、最古の先進地域で育まれた豊かな文化や神話の世界を、神像や建築部材、粘土板文書、円筒印章、ガラス器、装身具などを通じてご紹介いたします。



銀製神像
メソポタミア
前2000年頃

関連講演会

●11月23日(水・祝) 14:00～15:30

月本昭男(立教大学教授、古代オリエント学会会長)
「粘土板文書から読み解く古代メソポタミアのくらし」

●12月10日(土) 14:00～16:00

第1部 石田恵子(古代オリエント博物館研究部長)
「円筒印章にみられるメソポタミア世界」
第2部 宮下佐江子(古代オリエント博物館学芸部長)
平山美知子(当館館長)
「対談 メソポタミア紀行」

会 場：平山郁夫シルクロード美術館 2階ラウンジ

定 員：先着50名

参加費：無料(ただし入館券が必要です)

※詳細につきましてはHPをご覧ください。お問い合わせください。

※学校教育・学習活動などで当美術館を利用される場合、入館料の全部(一部)を免除する制度があります。詳細はお問い合わせください。



幌付き四輪車 北メソポタミア 前2000年頃



円筒印章(紅玉髓)とその印影：有翼の精霊・スフィンクス・牛の闘争図
アッシリア 前8世紀後半



ガラス装身具
エマル 前12世紀

同時開催(入館券共通)

特別展示コーナー(2階)

平山郁夫初期の名品「野の鳥」、「尾長鳥」

第5展示室(1階)

「祈りの行進・聖地ルルド・フランス」

第6展示室(2階)

平山郁夫 シリーズ制作

「大シルクロードシリーズ」(2005～2008年)



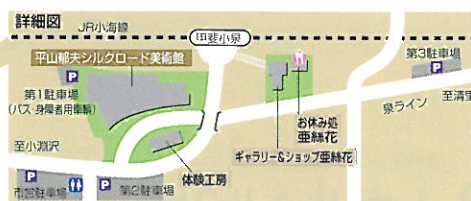
野の鳥 1966年 個人蔵



尾長鳥 1971年 個人蔵



祈りの行進・聖地ルルド・フランス 2008年



アクセス

電 車●新宿駅(JR中央本線特急・約2時間)⇒小淵沢駅
(JR小海線・7分)⇒甲斐小泉駅

自動車●小淵沢ICより約10分。ハケ岳高原ライン小荒間
交差点を右折後、踏切を越えてすぐ左折後300m



公益財団法人

平山郁夫シルクロード美術館

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間 2000-6 TEL:0551-32-0225 <http://www.silkroad-museum.jp>